

ひふみクロスオーバーpro

1. 商品等の内容 (当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています)	
金融商品の名称・種類	ひふみクロスオーバーpro (追加型投信/内外/株式)
組成会社 (運用会社)	レオス・キャピタルワークス株式会社
販売委託元	レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品の目的・機能	<p>【組成会社の経営理念】 レオス・キャピタルワークス株式会社の経営理念は「資本市場を通じて社会に貢献します」です。投資信託ブランドである「ひふみ」は、この経営理念の下、社会を根っこから元気にしていく本来の投資の価値を体現する投資信託を目指して2008年に誕生しました。</p> <p>【当金融商品の目的】 受益者の長期的な資産形成に貢献するために、円貨での信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として、ひふみ投信マザーファンドおよびひふみクロスオーバーマザーファンドの受益証券を通じて主に成長が期待できる国内外の未上場株式と上場株式に投資します。未上場株式への投資は、レオス・キャピタルパートナーズが運用する「ひふみスタートアップ投資事業有限責任組合」を通じて行ないます。</p> <p>【機能】 ・国内外の未上場株式と上場株式を主要な投資対象とし、市場価値が割安と考えられる銘柄を選別して長期的に投資します。 ・未上場株式に投資を行ない上場後も投資し続けるクロスオーバー投資※を行ないます。 ※クロスオーバー投資とは、未上場株式と上場株式の両方に投資することを指します。</p>
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<ul style="list-style-type: none">・元本割れリスクを許容する方・中長期での資産形成を目的とする方 たとえば - 未上場株式・上場株式の成長を期待したいとお考えの方 - つみたてによる資産形成をお考えの方 - 投資を通じて未来をゆたかにしたいとお考えの方
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ (契約日から一定期間、解除できる仕組み) の適用はありません。
右記のような質問があれば、お問い合わせください。	<ul style="list-style-type: none">▶ この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。▶ この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。▶ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。
2. リスクと運用実績 (本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります)	
損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none">・当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としているため、市場や為替の動きによる価格変動のほか、投資先などの破綻や債務不履行による影響を受け、元本欠損が生じる可能性があります。・当ファンドの上場株式の投資にあたっては、主に以下のリスクを伴います。 「価格変動リスク」「流動性リスク」「信用リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク (エマージング市場に関わるリスク)」「未上場株式等への投資に関する主なリスク」は目論見書P7に記載しています。詳しくは目論見書をご覧ください。
【参考】過去1年間の収益率	ひふみクロスオーバーproは、2024年9月12日より運用開始する予定であり、該当事項はありません。
【参考】過去5年間の収益率	ひふみクロスオーバーproは、2024年9月12日より運用開始する予定であり、該当事項はありません。
※ 損失リスクの内容の詳細は交付目論見書のP6、未上場株式等への投資に関する主なリスクはP7に記載しています。 運用実績の詳細は交付目論見書のP9に記載する予定ですが、ひふみクロスオーバーproは、2024年9月12日より運用開始する予定であり、該当事項はありません。	
右記のような質問があれば、お問い合わせください。	<ul style="list-style-type: none">▶ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。▶ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。
3. 費用 (本商品の購入又は保有には、費用が発生します)	
購入時に支払う費用 (販売手数料など)	ありません。
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	信託報酬は、ファンドの純資産総額に対して年率1.650% (税抜年率1.500%) を乗じて得た額。その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。

※ 上記以外に生じる費用を含めた詳細は交付目論見書のP12に記載しています。

▶ 次頁も必ずご確認ください ◀

投資信託「重要情報シート」(個別商品編)

右記のような質問があれば、
お問い合わせください。

- ▶ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- ▶ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4. 換金・解約の条件 (本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります)

この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還場合があります。

この商品をお客様が換金・解約しようとする場合の手数料や信託財産留保額ははありません。

金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情(流動性の極端な減少ならびに資金の受渡しに関する障害等)等があるときは、換金・解約ができないことがあります。

※ 詳細は交付目論見書のP10に記載しています。

右記のような質問があれば、
お問い合わせください。

▶ この商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

当社がお客様にこの商品を販売した場合、当社は、お客様が支払う費用(販売手数料、信託報酬等の名目を記載)のうち、組成会社等からファンドの純資産総額に対して年率0.770%(税抜年率0.700%)の手数料を頂きます。これは運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。

当社と組成会社等との間に資本関係等の特別な関係はありません。

当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反管理方針の概要については、当社ホームページをご覧ください。

(URL) <https://naganosec.co.jp/riekisouhan>



右記のような質問があれば、
お問い合わせください。

▶ 手数料が高い商品など、顧客の利益より会社の利益を優先した商品を私に薦めていないか。長野証券では、顧客の利益より会社や営業員の利益を優先する可能性がある場合、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要 (NISA(成長投資枠、つみたて投資枠)、iDeCoの対象が否かもご確認ください)

この商品の当社でのNISA(成長投資枠、つみたて投資枠)およびiDeCoでの取り扱いには以下の通りです。

成長投資枠	○	つみたて投資枠	×	iDeCo	×
-------	---	---------	---	-------	---

以下は個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ① 分配時 …… 配当所得として、普通分配金に対して20.315%課税(所得税、復興特別所得税および地方税)
- ② 換金(解約)および償還時 …… 譲渡所得として、換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%課税(所得税、復興特別所得税および地方税)

※ 詳細は交付目論見書のP13に記載しています。

7. その他参考情報 (契約にあたっては、当社Webサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください)

・販売会社(当社) ホームページに記載の「リスク・手数料等説明ページ」をご参照ください。

(URL) <https://naganosec.co.jp/risk/>



・組成会社が作成した「目論見書」は、当社ホームページの「投資信託ページ」からご参照ください。

(URL) <https://naganosec.co.jp/commodity/fund/>



契約締結に当たっての注意事項等をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡します。